

『杉並区が子どもに約束するきまりのなかの「子どもにとって大切な権利」について考えてみよう』ワークシートまとめ

本資料は、杉並区基本構想の子ども分野の将来像に掲げた「すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち」の実現に向けて、今よりもっといい杉並区をつくっていくために、小学5年生～高校3年生の年代の参加者が話し合う「杉並区子どもワークショップ シーズン2」の第2回（令和6年4月21日実施）において、杉並区子どもの権利擁護に関する審議会（大人）が考えた「(仮称)杉並区子どもの権利に関する条例（杉並区が子どもに約束するきまり）」に盛り込む「子どもの権利」6つを提示し、「いいねと思ったもの」「意見を言いたいもの」とその理由、「書いてある権利以外の意見」についてグループワークを行い、ワークシート（下記参照）に記入した意見や思いをまとめたものです。

- ワークシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 ページ
- ①安心して生きる権利・・・・・・・・・・・・・・2 ページ
- ②自分らしく生きる権利・・・・・・・・・・・・・・3 ページ
- ③育つ権利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4 ページ
- ④意見を聴かれる権利・・・・・・・・・・・・・・5 ページ
- ⑤守られる権利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6 ページ
- ⑥個別の必要に応じて支援を受ける権利・・・・・・・・・・7 ページ
- ①～⑥の権利以外の意見・ワークショップの様子・・8 ページ

ワークシート

杉並区が子どもに約束するきまりのなかの「子どもにとって大切な権利」について考えてみよう

① 安心して生きる権利 ～ 子どもは、安心して生きることができます。～

- 命がたいせつにされ、人格として尊重されます。
- 家庭的環境の中で愛情と理解をもって育まれます。
- 秘密や私的なことが守られます。
- 安心できる居場所を持つことができます。

② 自分らしく生きる権利 ～ 子どもは、自分らしく生きることができます。～

- ありのままの自分が認められ、尊重されます。
- 知りたい、やってみたいことに取り組むことができます。
- 自分の将来について決めたことが尊重されます。
- 秘密や私的なことが守られます。

③ 育つ権利 ～ 子どもは、のびのびと育つことができます。～

- 学ぶことができます。
- ゆっくりと休むことができます。
- 遊ぶことができます。

④ 意見を聴かれる権利 ～ 子どもは、一人ひとりの思い、考え、意見が大切にされます。～

- 自分の思い、考え、意見を表明することができます。
- 自分の思い、考え、意見を聞かれ、それらが尊重されます。
- 自分の思い、考え、意見がどのように尊重されたのか、されなかった場合の理由を知ることができます。
- さまざまな場面で、さまざまなことに参加することができます。 ● 必要な情報を得ることができます。

⑤ 守られる権利 ～ 子どもは、つらいことから守られます。～

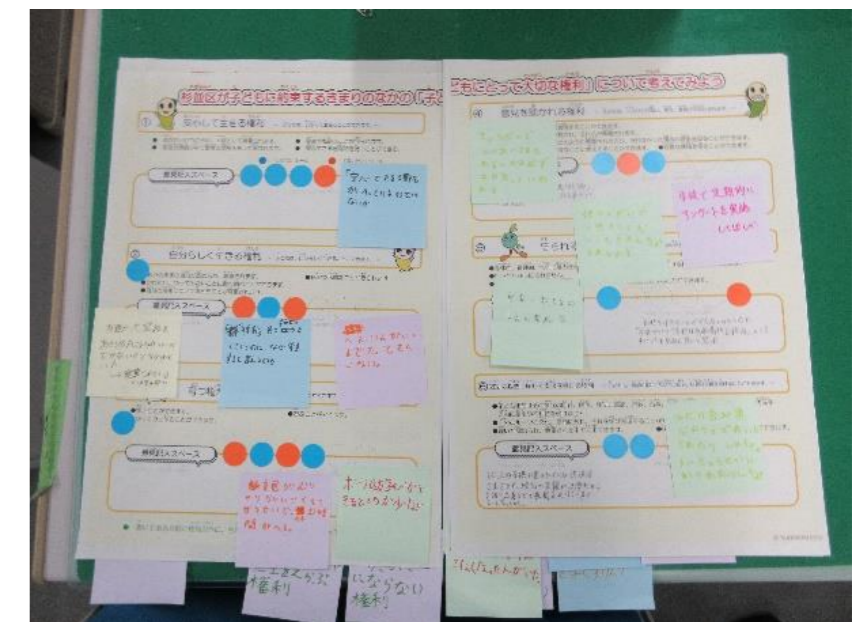
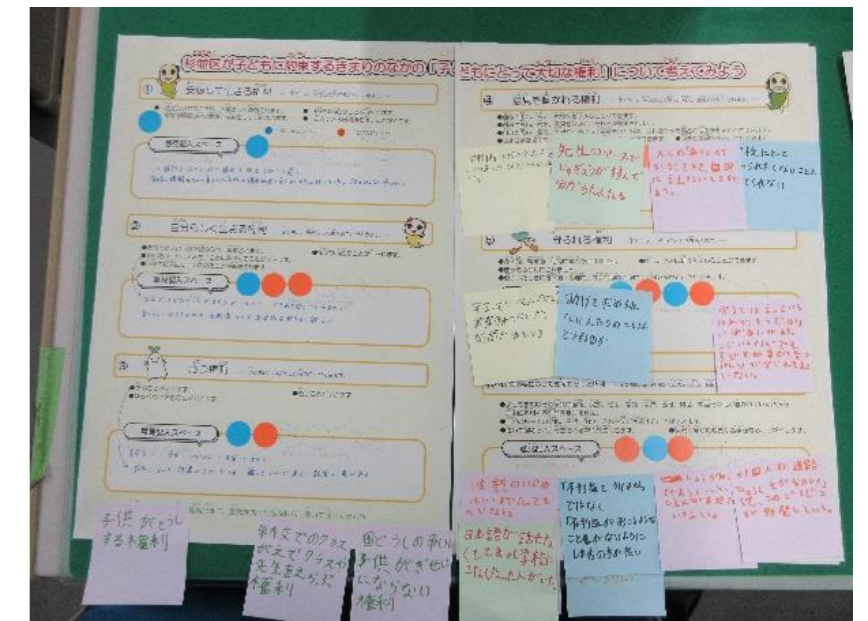
- 身体的、精神的、性的に暴力を受けません。
- 困ったときに助けを求めることができます。
- ほったらかしにされません。
- 痛ついたときに身体的・心理的、社会的回復に向けて支援を受けることができます。

⑥ 個別の必要に応じて支援を受ける権利 ～ 子どもは、個別の置かれた状況に応じ、必要な支援を受けることができます。～

- 子どもまたはその家族の国籍、民族、性別、言語、宗教、出身、財産、障害その他の置かれている状況によって差別や不利を受けません。
- 自分のルーツの文化、言語に触れ、それを学び表現することができます。
- 違いが認められ、尊重される中で共生できます。 ● 状況に応じた必要な情報を得ることができます。

● 書いてある6個の権利以外に、意見があったらふせんに書いて貼ってみよう！

ワークショップ後のワークシート



① 安心して生きる権利

<審議会案>

子どもは、安心して生きることができます。そのために次のことが保障されます。

- ✓ 命が大切にされ、人格として尊重されます。●
- ✓ 秘密や私的なことが守られます。●●●
- ✓ 家庭的環境の中で愛情と理解をもって育まれます。●●●
- ✓ 安心できる居場所を持つことができます。●

<子ども向けの説明>

子どもは安心していられるよ。そのためには・・・

- ✓ いのちが大切にされ、ひとりの人として大切にされます。
- ✓ 秘密にしてほしいこと、知られたくないことみられたくないことが守られます。
- ✓ 家庭の雰囲気が整えられて、理解されながら愛情を持って育てられます。
- ✓ 安心できる居場所をもつことができます。

いいねと思ったもの <計25票+個別6票>

- ①この権利がないと他の権利も成立しないと思う
愛情と理解を持って生まれた子どもは、将来他者に自分がそうしてもらったように向き合えると思うから
- ②安心できる場所を持つことが良いと思ったから
- ③安心できる環境の方が、子どもはのびのびと育つから
- ④生きたくても生きられない人のために、この権利があると生きられるからいいと思う
- ⑤生きているから、人格として尊重されなきゃいけないから
- ⑥自分らしく生きるため
- ⑦優しく接してくれるから
- ⑧私的なことについては、誰かに聞いてほしい場合もあるから必ずしも秘密にしないで！
誰かに伝えていいか子どもに聞くようにしてほしい
- ⑨愛情って、どうやってはかるんですか？
- ⑩誰かにとっては必ずしも家族が居場所とは限らない
家族の環境をより良いものに変えるよりも、別の場所をつくって欲しい場合もある
- ⑪悪い秘密も守られる？
- ⑫肯定的だから（否定的なものがない）
- ⑬居場所がないと生きられないから

意見を言いたいもの <計7票+個別3票>

- ①「安心できる場所」が減っているのではないか
- ②自分の個人情報（成績含む）が、どれくらいの人まで公開・共有されているのか知りたい
- ③人に知られたら悲しむ秘密も守られてしまうのか？
- ④「暴力的な事をされない」を足したほうがいい？
- ⑤悪い秘密も守られる？（←誰かに言った場合、言ったその人は「安心して生きる権利」を破ったことになるの？）
- ⑥虐待されている人のことも考えられているのかを聞きたい
- ⑦相談できる場所を増やす!!
- ⑧上の子の方がケンカで最初に怒られる。下の子の方が甘やかされる
- ⑨家族に秘密を話すとばらされるんですけど？
- ⑩杉並区だけでなく世界中であるべき

② 自分らしく生きる権利

<審議会案>

子どもは、自分らしく生きることができます。そのために次のことが保障されます。

- ✓ ありのままの自分が認められ、尊重されます。 ●●●
- ✓ 知りたい、やってみたいことに取り組むことができます。 ●
- ✓ 自分の将来について決めたことが尊重されます。 ●

<子ども向けの説明>

子どもは、自分らしく生きることができるよ。そのためには・・・

- ✓ ありのままの自分が認められ、大切にされます。
- ✓ 知りたいこと、やってみたいことに取り組むことができます。
- ✓ 自分の将来について決めたことが尊重されます。

いいねと思ったもの <計20票+個別4票>

- ①子どもそれぞれの才能を伸ばすために必要な権利だと思うから
- ②自分の将来について決めたことを尊重されることで、努力ができるようになるから
- ③ありのままの自分が認められ尊重されている実感があまりないけど、尊重されるべきということは知っているの、そのギャップが大変
- ④意見が言える
- ⑤自分の意見に自信を持ってない人でも、その意見が尊重されたら自信が持てると思ったから
- ⑥自分のありのままを認められ尊重されることは、すごく嬉しいから
- ⑦みんなに合わせずに自分の意見を持つ
- ⑧未来は子どもたちがつくるから
- ⑨自由でいいから









意見を言いたいもの <計11票+個別0票>

- ①（「知りたい。やってみたいことに取り組むことができます。」について）
沢山やってみたいことがある人がいるけど、どう取り組んでくれるの??
- ②自分らしく生きるための金銭面とかの具体的な部分が欲しい
- ③友達が志望校をあきらめた方がいいと言われていた→尊重されているとは言えない
- ④将来に色々指導をしているのに、なぜ尊重すると言えるのか
- ⑤偏見がいつまでたっても減らない
- ⑥私は家であまり自分らしくしていないから（自分らしくいると否定されそうで怖くて自分らしくいれない）
- ⑦自分の意見が言えること
- ⑧「意見の尊重」にプラスアルファ、その意見を応援してサポートしてほしい
- ⑨親の収入によって子の進路が制限されているから（どの程度援助されますか?）
- ⑩お金がなくても親はお金を払わないといけないのか?
- ⑪今、どうサポートされているかわからないし、これからどうサポートされるのか曖昧
- ⑫どんなサポート?
- ⑬「ありのまま」という言葉で、その子どもをそのまま放置しないで、いけないことはいけないと教えて欲しい
- ⑭やりたい事に挑戦する機会が欲しい
- ⑮自分の将来について考える場が欲しい！（←社会にいる色々な人に出会う機会が欲しい!）
- ⑯のびのびとやりたい事をやる事を応援されたい！
周りから変な目で見られないよう気をつかたりしてしまうかも・・・
子ども同士で認められるような価値観を、子どもが持てるといいな

③ 育 つ 権 利

<審議会案>

子どもは、のびのびと育つことができます。そのために次のことが保障されます。

- ✓ 学ぶことができます。  
- ✓ 遊ぶことができます。  
- ✓ ゆっくりと休むことができます。    

<子ども向けの説明>

子どもは、のびのびと育つことができるよ。そのためには・・・

- ✓ 学ぶことができます。
- ✓ 遊ぶことができます。
- ✓ ゆっくりと休むことができます。

いいねと思ったもの <計19票+個別5票>

- ①自分らしく、自由にのびのびと生活できそう
- ②これらは皆、子ども時代に経験しておくべきことだから
大人になるために必要な事だから
- ③みんな楽しくいられたらそれでいい
- ④学んだりしなきゃ生活に危ないことがあったりするから
- ⑤大人では、このことを十分にできないけれども、子どもは全部できるというのは嬉しいから
- ⑥人間として、生きるために必要だから
- ⑦休む・遊ぶ・学はどれも大切（特に遊ぶ・休むはバランス大事）
- ⑧休まないと倒れる
- ⑨寝ないと死んじゃう

意見を言いたいもの <計11票+個別3票>

- ①（「学ぶことができます。」について）
先生によって授業のスピードとか優しさとかが違って教育の差がある
- ②親が無理やり習い事をさせるせいで休む時間が減る
- ③ボール遊びができる場所が少ない
- ④自立するか？しないか？働くか？しないか？
- ⑤家だと勉強に集中しにくい中高生もいるかもしれないので、学生のための自習スペースがほしい
- ⑥高校生の居場所が少ない
子ども（小さい子）でも、大人でもない間だと居場所が少ないと感じる
- ⑦（「ゆっくりと休むことができます。」に対して）遊ぶ場所はうるさい
- ⑧遊べる場所が狭いし、時間で区切られていて学童を2年生くらいで追い出された
小さい子が多くてあそびにくいので、児童館などの遊ぶ場所を増やして欲しい
- ⑨遊ぶのはいいと思うが遊び過ぎていた
- ⑩ご飯を好きな量食べることができる
- ⑪自分の意見が言える
- ⑫ボール遊びできる場所を増やして欲しい
- ⑬中高生の居場所も欲しい
- ⑭息抜きができる安心できる環境が欲しい
- ⑮児童館が減ったり公園でボールが使えないから改善して欲しい
- ⑯休まない 遊びたい
- ⑰学校の時間を減らしたり宿題がない方が家で自分が好きな事ができる（ようになって欲しい）
- ⑱海外では「メンタルヘルスデイ」があり自分で休日などとは別に休む日を決められる
日本にもあった方がいいと思う
- ⑲無料で受けられる塾があったらいいと思う

④ 意見を聴かれる権利

<審議会案>

子どもは、一人ひとり思い、考え、意見が大切にされます。そのために次のことが保障されます。

- ✓ 自分の思い、考え、意見を表明することができます。
- ✓ 自分の思い、考え、意見を聞かれ、それらが尊重されます。
- ✓ 自分の思い、考え、意見がどのように尊重されたのか、されなかった場合の理由を知ることができます。
- ✓ さまざまな場面で、さまざまなことに参加することができます。
- ✓ 必要な情報を得ることができます。

<子ども向けの説明>

子どもは、自分の考え、意見が尊重にされるよ。そのためには・・・

- ✓ 考えたこと、思っていることを表し、意見としていうことができます。
- ✓ 考え、思い、意見にちゃんと耳を傾けられ、それが尊重されます。
- ✓ そして、それがどのように尊重されたか、またそれが反映されていないようにみえたとき説明してもらうことができます。
- ✓ 子どもに関わることはもちろんのこと、さまざまなことに参加することができます。
- ✓ 意見や考えをまとめたり、参加するのに必要な情報を得ることができます。

いいねと思ったもの <計19票+個別6票>

- ①自分の思いや考えを尊重された場合も、されなかった場合の理由を知ることができ、振り返れるから
- ②意見が尊重されないと悲しい
- ③色々な場所に行きたい
- ④「理由を知れる」がいいと思う
- ⑤意見を受入れるウェルカムな雰囲気
- ⑥できなかったら先生が一方向的に話すことになるから賛成
- ⑦成績を先生たちが握っていたから
- ⑧自分が肯定されるのは良いことだから

意見を言いたいもの <計13票+個別1票>

- ①「聴かれる」という言い方より「聴いてもらえる」とかの方がわかりやすい
☞これもなんか違う気がする・・・
- ②学校側に何か言っても、いつの間にかうやむやになっている
- ③先生のペースで授業が進んでわからなくなる
- ④大人の「圧」がかかってきて、自由に言えないときがある
- ⑤学校にとって知られたくない事を言ってくれない
- ⑥きょうだいで取り合いしても悪いのは必ず上の方って言われる
- ⑦ほかの人が嫌と思うことも、言ったら尊重されるかも
- ⑧学校で定期的にアンケートを実施して欲しい
- ⑨もっともっと子どもの意見を聴いて!!(^_^;)
- ⑩学校では押しグズを持っていけない理由を知りたい
- ⑪自分の意見を表明したくないという人もいると思うから
- ⑫どうしても意見を言いたくない人もいると思うから
- ⑬学校でタブレットで調べ物をする時に、サイトに入ることができない（必要な情報が見れない）
- ⑭成績を大人がつけているから、反論すると嫌われて（成績を）下げられそうで何とも言えない!!
- ⑮どうしても子どもだとできること・参加することが限られるので、
参加できるワークショップなどを増やして欲しい（特に区や都に意見を言う場）
それを全力で応援して欲しい
- ⑯きょうだい関係の話はだいたい上が責められるので、ちゃんと両方の意見を聴いて欲しい
- ⑰選挙権がない

⑤ 守られる権利

<審議会案>

子どもは、つらいことから守られます。そのために次のことが保障されます。

- ✓ 身体的、精神的、性的に暴力を受けません。●●●
- ✓ 困ったときに助けを求めることができます。●●●
- ✓ ほったらかしにされません。●●
- ✓ 傷ついたときに身体的・心理的、社会的回復に向けて支援を受けることができます。●●

<子ども向けの説明>

子どもは、つらいことから守られるよ。そのためには・・・

- ✓ 体や、心を傷つけられることはありません。性的に嫌なことをされることはありません。
- ✓ 困ったときに助けを求めることができます。
- ✓ ほったらかしにされません。
- ✓ もし傷ついてしまったとき、回復できるよう必要な支援を受けることができます。

いいねと思ったもの <計16票+個別5票>

- ①守ってもらわないと社会的に生きられない
- ②自立したときの支援をされる
- ③守られないと病気になる
- ④おいて行かれたらさみしいから
- ⑤成長するために必要
- ⑥生きるため

意見を言いたいもの <計14票+個別5票>

- ①守るって言っているのに実際守れてないから犯罪が起きている
- ②助けを求められない人たちの事はどうするのか？
- ③守るとは言っているけれど、そうではない場合がある
孤児院などでも子どもが育つ権利が守られきれていない
- ④「助けを求めることができる」のところに、
「子どもがいつでも行ける居場所を作る」というポイントもあると良いと思った
- ⑤助けを求めるハードルがまだ高い気がする
- ⑥学校のタブレットで見えないのがうざい
- ⑦友達が泣いていたのに、何か忙しいみたいな感じで無視された
子どもたちのことも考えて欲しい
- ⑧誰も知らないうちにいじめや虐待を受けている人たちもいるのでは？
- ⑨（「ほったらかしにされません。」に対して）ほったらかしにして欲しいと思う人もいると思うから
- ⑩虐待を受けている人のことを考えてますか？
- ⑪（「ほったらかしにされません。」に対して）詳しく知りたい!!
- ⑫自分の意見が聞いてもらえる、自分の意見が言える事
- ⑬傷ついた時にどう支援してもらえる？「傷ついた時」に支援してもらえるの？
- ⑭（「ほったらかしにされません。」に対して）ほったらかしにして欲しいこともある
- ⑮殺されそうになった時に殴っても、殴った人は罪に問われる
- ⑯ほったらかしになってから子どもを守るのではなく、その前の根本的に独りぼっちになる原因を考えて欲しい
- ⑰困った時に助けを求められる専門の人がいるが、友達や家族の方が話しやすい時もある
誰に相談してもいい社会を創って欲しい
- ⑱居場所があること、居場所にも種類があることを知ってもらう機会を欲しい！
辛い時に手段や選択肢がある事を知って欲しい
- ⑲まずは発見できる仕組みを作るべき

⑥ 個別の必要に応じて支援を受ける権利

<審議会案>

子どもは、個別の置かれた状況に応じ、必要な支援を受けることができます。そのために次のことが保障されます。

- ✓ 子どもまたはその家族の国籍、民族、性別、言語、宗教、出身、財産、障害その他の置かれている状況を理由に差別や不利益を受けません。 ●●●●
- ✓ 自分のルーツの文化、言語に触れ、それを学び表現することができます。 ●
- ✓ 違いが認められ、尊重される中で共生できます。 ●
- ✓ 状況に応じた必要な情報を得ることができます。 ●

<子ども向けの説明>

子どもは、その状況に応じ、必要な支援を受けることができるよ。そのためには・・・

- ✓ 家族のことも含めて、国がどこであるとか、民族がどこであるとか、性別や性的な指向であるとか、言葉であるとか、信じている宗教であるとか、どんな出身であるとか、お金持ちであるとかないとかであるとか、障害があるとかないとかを理由に差別されたり、不利益を受けたりすることはありません。
- ✓ 自分のルーツの文化や言葉に触れる機会をもつことができ、それを学ぶことができ、それを表現することができます。
- ✓ それぞれの違いが認められ尊重されてともに生きていくことができます。
- ✓ 違いが認められ、尊重される中で共生できます。
- ✓ それぞれの置かれた状況に応じて必要な情報を得ることができます。

いいねと思ったもの <計13票+個別5票>

- ①それぞれに支援があるのが良い
- ②助け合っている感じ
- ③一人ひとりの子どもが置かれている状況は様々で個別の支援が必要だから、言語や出身などで差別を受けないことが良いと思ったから
- ④肌の色が黒だからと奴隷にされたり宗教に強制に入れられたりしない
- ⑤自分にはどうでもできないことが認められ、尊重されているから
- ⑥差別されると辛い
- ⑦一人だけ置いて行かれると辛い
- ⑧平等のために必要
- ⑨差別が減る
- ⑩差別は良くないと思うから
- ⑪差別はダメ！

意見を言いたいもの <計8票+個別2票>

- ①性別のいじめはいつまでたっても減らない
- ②日本語が話せなくて困って学校に来なくなった人がいた
- ③「不利益を受けません。」ではなく、「不利益が起こるような事がないようにします。」の方が良い
- ④障害がある人にとっての支援がまだ足りていない
- ⑤外国人が道路標識が分からなくて、この頃事故が多発している
- ⑥自分たちはルーツなどをあまり気にしていないけれど、授業とかで気にしちゃいけませんと言われると逆に気になってしまう
- ⑦（「子どもまたはその家族の国籍、民族、性別、言語、宗教、出身、財産、障害その他の置かれている状況を理由に差別や不利益を受けません。」に対して）そう言ってもインターネットなどで言われているんじゃ・・・
- ⑧（「子どもまたはその家族の国籍、民族、性別、言語、宗教、出身、財産、障害その他の置かれている状況を理由に差別や不利益を受けません。」に対して）受けてる人がいるやん！
- ⑨子どもの間で起きるトラブルが多いため、子どもたち自身にそのことについて教育する機会を作って欲しい
- ⑩自分のバックグラウンドをアイデンティティに変える機会を
- ⑪差別されないってどう保障する？ちょっとした言動も差別になる・・・
- ⑫差別された人がかわいそう
- ⑬その人に合った生き方や学び方を応援・支援してもらえる場があると安心できると思う
- ⑭帰国子女用のもっとレベルが高い英語の授業が公立にも欲しい
受験をしないとそのような教育が受けられない
- ⑮学校と言っていることが違うくどの部分に対してかは不明>

○ ①～⑥の権利以外の意見

意見を言いたいもの <計5票>

- ①子どもが学校で差別されない権利（先生からも友達からも）
- ②「大人だけ」とか「〇〇だけ」というのを無くす権利
- ③子どもが投資する権利
- ④学校でのクラス替えでクラスや先生を選ぶ権利
- ⑤国どうしの争いに子どもが犠牲にならない権利

○ ワークショップの様子 ～ 杉並区子どもワークショップ シーズン2 第2回（令和6年4月21日（日）実施） 参加者：38名 ～

『「条例と子どもの権利」～大人が考えた「子どもの権利」を見てみよう』として、野村会長（のむさん）から「条例」に関する説明を聞いた後、自分の身の回りにある「きまり」を考えたり、子どもにとって大切な権利について参加者同士で話し合ったりしました。

- 「条例」ってなに？・・・「条例」とは区が決める「きまり」 → 身の回りの「きまり」を探そう／廊下を走らない、ごはん中にスマホに触らない、上履きをはかなきゃいけない…等々「～してはいけない」ものばかり
- でも「子どもの権利に関する条例」は、「区が子どもに約束をするきまり」で、子どもが「〇〇できる」、つまり“権利”を守ることを約束するもの
- では、何を約束してくれるの？ → 「子どもの権利に関する条例」に盛り込む内容を検討している大人（審議会）が考えた、区が子どもに約束するきまり（条例）の中の「子どもにとって大切な権利」について考えてみよう

